

ハッハ通信 第19号

【発行：東京室内楽工房 2013年5月5日】

GWでどこも人でいっぱい！賑やかでいい事です！皆様はどちらかに出かけになりましたか？

ハイドンプロジェクト第1回！

♪2013年4月14日(日) 19:00～

The Chamber Music Jamboree in BachHous vol.18 が開催されました！

「ハイドン弦楽四重奏 全曲演奏プロジェクト第1回」

東京バッハハウスアンサンブル

Vn.坂元愛由子、梶川空飛亜

Va.河村泉

Vc.馬場隆弘

【プログラム】

ハイドン

弦楽四重奏第17番 作品3-5「ハイドンのセレナーデ」

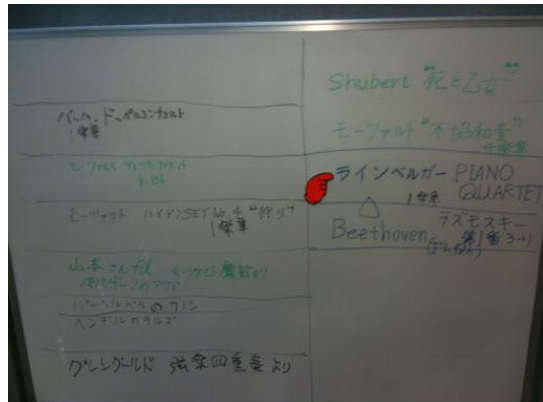
弦楽四重奏第5番 作品1-0

このプロジェクトで取り上げる予定のハイドンの弦楽四重奏は80曲弱…一部は出処がはっきりしないので取り上げることをためらっておりまして、この「セレナーデ」もその一つ…「ハイドンの…」となっていますが、実は嘘っぱちで、ホフステッターという人の作曲との事です。東京バッハハウスアンサンブルで使用しているヘンレ版全集の中には「おまけ」として掲載されておりました。有名な曲ですし、ハイドン作ではないとしながらもヘンレ版に敬意を表し、まずはそこから片付けました！

今回は所謂「対向配置」で演奏に臨みました。ヴァイオリンが左右に向かい合い、チェロが通常の2Vnの位置に座ります。こうすることでハイドンが意図したヴァイオリン2本の掛け合いがクッキリ浮き出ると考えたからですが、どうやら大成功だったようです。練習では多少ごちないところもありましたが、慣れてくるととても生き生きとしたコンタクトが取れるようになり、とてもバランスの良い響きとなりました！このシリーズは当分のこのスタイルでやって行こうと思います！

終了後はいつものように「ちゃんぼりアンサンブル大会」に突入！今回の個人的な目玉はグレングールドの「弦楽四重奏」…

最後の部分だけでしたがなかなか暗い、官能的な雰囲気…いつか全曲演奏したいと思います！



↑ 今回のプログラム

珍しかったのはラインベルガーの「ピアノカルテット」

常連の柏木さんからの提案で実現しました。いつも珍しい曲を提供して下さいます！

↓



エントリーした曲が全て出来なくて申し訳ありませんでした…即席なのでそのような事もあり得ます…ご了承願います！

参加費は1,500円で食べ放題弾き放題。飲み物だけは別会計で缶ビールとグラスワインが250円、ウーロン茶などのソフトドリンクは100円から。ワインは「ガルシア・カリオン」をご用意。程よく冷えたベルギービールは小型冷蔵庫で待機…。10時の終了後も皆さん残って一杯…余韻を楽しんでいました。

5月は2回やります！しかもアメリカからスペシャルゲストが…！

新団体活動報告！

The Chamber Music Jamboree in BachHous vol.19
5月18日(土)19時開演(18時30分開場)
「トリオダンシュ コンサート」

- J.イベル:三重奏のための5つの小品
 (J.Ibert:Cinq Pieces en Trio)
 - W.A.モーツァルト:ディベルティメント K.439b
 (W.A.Mozart:Divertiment K.439b)
 - P.M.デュボア:トリオダンシュ
 (P.M.Dubois:Trio d'anches)
- ＜演奏＞東京バツハハウスアンサンブル
 Ob.上島善男、Cl.牧洋子、Fg.磯崎政徳

The Chamber Music Jamboree in BachHous vol.20
5月25日(土)19時開演(18時30分開場)
「Anatole Wieck ヴァイオリンコンサート」

L.v.ベートーヴェン:ヴァイオリンソナタ第9番イ長調「クロイツェル」作品47

＜演奏＞Vn.Anatole Wieck…ラトヴィア出身。Juilliard 音楽院に学び、現在は University of Maine,School of Performing Arts 教授。ヴァイオリン、ヴィオラを教え、同大学室内管弦楽団を指揮。

日本は初めてだそうです。ひょんな縁で日本で演奏会がある Anatole Wieck さんをご紹介して頂きまして、ご来館が決定しました。ビール大好きだそうなので、終演後も楽しく過ごす事が出来そうです！

昨春秋「バツハはうす」を拠点に活動する2つのアマチュア団体を設立しました！「椎名町ストリングアンサンブル」と「しいなまち混声合唱団」です！それぞれ専門のトレーナーが入り基礎から実践に至るまでの指導をし、積極的に音作りに参加する事を目指しています。

◆「椎名町ストリングアンサンブル」

月3回程度、平日の午後7時～9時に301コンサートサロンにて行なっております。譜読みの方法から音楽の表現の仕方についてもお話しています。「バツハはうす」支配人で東京交響楽団チェロ奏者の馬場隆弘がご指導いたします。さらにヴァイオリンとヴィオラに毎回東京バツハハウスアンサンブルのプロ奏者を入れて、パートをまとめてもらったり意見を頂きながら進めているので経験の浅い方でも安心です。バツハのコラールを使った基礎的な練習とチャイコフスキーの弦楽セレナーデを譜読みしています。

5月9日(木)、15日(水)、21日(火)です。現在のところ曜日は確定しておらず、その時にいる人たちで次回を決めています。ヴィオラも充実してきて、ヴァイオリン大募集中です！



◆「しいなまち混声合唱団」

こちら月3回程度、平日の午後7時～9時に301コンサートサロンにて行なっております。東京混声合唱団の川出康平先生が呼吸法、発声法から音取り、発音や音楽の表現についても丁寧にご指導しております。またご希望の方には別枠でボイストレーニングの個人指導を無料で受けられます。

4月以降少しずつ、武満徹の「混声合唱のためのうた」に取り組んでいきます。そのため新たに団員を再募集します。武満徹がその為に書き、歌い継いできた「東京混声合唱団」の団員である川出康平は先日発売の武満新録音にももちろん参加しています！

次回以降の練習日は…5月10日(金)、31日(金)です。

どちらも現在参加希望者を大募集中です！見学無料！参加ご希望の方は 050-5809-5375(「バツハはうす」受付)まで！

♪ ホームページご覧ください！

コンサート&リハーサルサロン「バッハはうすの」ホームページがリニューアルされました。東京室内楽工房の方も同時にリニューアル！是非ご覧ください。

http://www.shitsunaigaku.com/bach_house/index.html

（「バッハはうす」で検索を！）

♪ ツイッターでも情報発信しています！

「bach_house」でやっております。毎日の営業情報やご利用内容なども書いております！是非フォローお願い致します！

♪ 「コンサートパッケージプラン」のご提案

「バッハはうすでコンサートを企画される方に「コンサートパッケージプラン」をご提供しています。チラシやプログラム等の作成、当日の受付業務、ステージマネジメント、終演後のレセプションなど、ニーズに応じてコンサートご成功のお手伝いを致します。詳しくは「バッハはうす」受付までお問い合わせください。TEL050-5809-5375

♪ 「The Chamber Music Jamboree in BachHouse （『バッハはうす』で室内楽のお祭り騒ぎ）」

短いコンサートをやってから、飲み・食べながらエンター方式で室内楽をどどんやろう！というもので、プロ奏者の方による第1部の室内楽コンサート企画を募集しております！第1部で演奏して頂いた方には当日のみの10杯飲み物無料券と少額のお支払、次回以降3ヶ月以内の練習室半額券、The Chamber Music Jamboree in BachHouseの参加費が無料になります。

第1部では40分～1時間程度のコンサートをしてから第2部がちえんぼりアンサンブル大会となります。

プロ・アマ混合 食べ放題 弾き放題！飲み・食べながらのプロアマ混合室内楽大会です。是非お気軽にご参加を！「東京バッハハウスアンサンブル」メンバーの方は参加費無料！（第1部で最後に演奏してから3ヶ月間有効）

♪ vol.21 は、東京交響楽団のチェロ奏者 井伊準さん企画の弦楽四重奏が決定！ミヨーの弦楽四重奏曲第1番とオネゲルのヴァイオリンとチェロのためのソナティナという珍しい選曲！滅多に聴けないと思います！

6月16日(日)19時開演

ヴァイオリン:前原千里、加藤美菜子、

ヴィオラ:青野亜紀乃、チェロ:井伊準

バッハはうすニュース！

♪ 外の看板が可愛らしくリニューアル！



♪ お弁当宅配！

「バッハはうす」のお部屋に出前のお弁当が届くサービスお行なっています。1階の掲示板のメニュー(写真)から選んでもらって受付にお申し付け下さい。お部屋まで直接宅配してもらいます！お部屋でもロビーでもどうぞ！



♪ バッハはうす日誌を置きました！

1階と2階のロビーに「バッハはうす日誌」を置きました。気が付いたことやメッセージ、宣伝、意見交換など、なんでも気軽に書いて頂きたいと思います！



♪カタリーン・ロタールさん再来館決定！

昨年9月にいらして弾きまくって行ったコントラバスのカタリーン・ロタールさん(カタリン・ロタルさんと表記していましたが、以後変更いたします)が今度は友人と共に再来館です！

9月17日～23日「コントラバス・フェスティバル」というイベントです！昨年もお越しくださったフィリップ・アレンさんご夫妻が「バッハはうす」をとても気に入って下さって実現する事となりました！講習会やコンクールも行われます！詳しくは「Rubato Strings」で検索を！

講師としてお越しになるのは、トーマス・マーティン(英国)、ティエリー・バルベ(フランス)、そしてカタリーン・ロタール(米国)の3名とのことです！

期間中に「Chamber Music Jamboree」も企画中です！3名のコントラバス奏者乱入となるか！？



♪演奏家派遣します！

東京室内楽工房では様々な場所に演奏家を派遣しています。

詳細は「バッハはうす」受付までお問い合わせください！

↓とある保育園にチェロ演奏お届け！間近でチェロを見てみよう！



♪レッスンサロンのご案内！

◆ヴァイオリン教室

坂元愛由子先生 4,800円/45分

梶川空飛壺先生 5,000円/60分

◆チェロ教室

白佐武史先生 6,000円/60分

馬場隆弘先生 6,000円/60分

◆コントラバス教室

安田修平先生(東京交響楽団コントラバス奏者) 6,000円/1時間

※ヴァイオリン・チェロ・コントラバスはレンタル楽器あり

◆クラリネット教室

箱崎由衣先生 4,800円/60分(楽器をお持ちの方に限りです)

◆フルート教室

岩下智子先生 詳細は受付までお問い合わせください。

◆声楽教室

高島敦子先生 詳細は受付までお問い合わせください。

◆室内楽/コレペティ(ピアノ伴奏)レッスン

馬場隆弘先生(室内楽)/田中拓未先生(コレペティ) 各6,000円/60分

※詳しくは「バッハはうす」受付まで！tel050-5809-5375

♪301 コンサートサロンについて

コンサートや発表会をご利用の場合には3階の小部屋を3部屋とも無料提供いたします。荷物置き場や控室としてご利用ください。

「バッハはうす」お得意様情報！

「バッハはうす」を日頃ご利用して下さっているお得意様情報を紙面に掲載致します！掲載ご希望の方はお申し出ください。また一定枚数のチラシを頂ければ当通信を送付の際に同封致します。

♪ど獨逸 浪漫演奏会 ～ドイツロマンは珠玉の声楽作品を集めて

○5月25日(土)14時開演

○久遠キリスト教会(杉並区阿佐ヶ谷)

○メンデルスゾーン:春の祝典 ほか

○出演:新見準平(バリトン&指揮)、La calorasa aria(合唱)ほか

○2,000円(全席自由)

○080-3411-6499

♪第69回 新宿フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会

○5月26日(日)14:00開演

○新宿文化センター大ホール

○ブラームス 交響曲第4番 ほか

○指揮:小西功祐 ヴァイオリン独奏:蔵川瑠美

○1,000円(全席自由)

○03-3350-1141(新宿文化センター)

- ♪新見準平バトリソリサイタル 東京公演
 ○6月7日(金)19:30 開演
 ○市ヶ谷ルーテルセンター音楽ホール
 ○シューベルト:「冬の旅」(全曲)
 ○前売 2,500 円 当日 3,000 円(全席自由)
 ○HZU04357@nifty.com

- ♪アンサンブルユニオン 第2回演奏会
 ○6月22日(土)14:30 開演
 ○代々木の森リプロホール
 ○マルティヌー:組曲版調理場のレビュー ほか
 ○入場無料(全席自由)
 ○ensembleunion@gmail.com

- ♪田中拓末 サロンコンサートシリーズ 第30回
 ~シューベルトプログラム
 ○7月7日(日)14:30 開演
 ○わたなべ音楽堂(足立区中央本町 4-12-5)
 ○シューベルト 4つの即興曲 D899 作品 90 ほか
 ○出演:Pf:田中拓末
 ○一般 3,000 円 学生 1,800 円(ドリンク付き 全席自由)
 ※4回セット券あり(10,000 円)
 ○takumi.tanaka@gmx.net

おまけ…

◇楽器練習室「バッハはうす」のご予約・お問合せ等はお電話かインターネットからお願い致します。

電話:050-5809-5375

メール:tokyo@shitsunaigaku.com

ホームページ(フォームもあります)

<http://www.shitsunaigaku.com/bachhouse/index.htm>

(「バッハはうす」で検索して頂ければ出ます)

★個人練習室 400 円~/30 分

全部で9室、各部屋にアップライトピアノを備えています。4㎡タイプと5㎡タイプの2種類があります。

★室内楽練習室 1,000 円~/30 分

10名様程度までご利用可能。グランドピアノがある201とアップライトピアノが2台ある101の2部屋があります。グランドピアノ使用料は500円/1回です。

★301ホール 2,500 円~/30 分

グランドピアノを備えたコンサート形式60名様、合奏形式35名様程度まで入れるサロンコンサートホールです。グランドピアノ使用料は500円/1回です。

(備品)コントラバス(弓なし)=1000 円/day、チェロ(中国製)=500 円/day、チェロ(イタリア製)=1500 円/day、ヴァイ

オリン(日本製)=500 円/day、ヴィオラ(日本製)=500 円/day、譜面台=無料(指揮者用譜面台あり)、バス椅子(在庫数3)=無料、電子チェンバロ Roland C-30(在庫数1)=無料、簡易反響板(在庫数2)=無料、チェロ演奏台(Sound Podium 在庫数1)=無料(※コンサート時のみの貸し出し)

お部屋は全て飲食可能です。どうぞ、ご利用くださいませ！コーヒー、紅茶などは一杯50円、缶ビール、グラスワインは250円です。ご注文は内線電話でも承ります。是非ご利用ください。

突然ですが、幕末史にはまっております。時代を変えた偉人たちの考え方や行動力など…。合わせて明治期の西洋音楽とその教育についても調べています。ドレミも知らなかった当時の人々がどうやって西洋音楽を自分のものにして行ったのか…その際に置き忘れてきた何かがあるのではないかと？今後当「バッハはうす」では現代におけるサロン文化としての音楽・室内楽のあり方を模索していこうと勝手に考えています。お楽しみに！

馬場隆弘 合同会社東京室内楽工房